

平成 26 年 5 月 9 日

事務局

専門家および国民の皆様からの主な御意見の概要について

1. 専門家からの御意見について

1.1 地層処分における好ましい地質環境特性について専門家からの御意見

第4回地層処分技術WGについて原子力発電環境整備機構から提出された「資料1（地質環境特性に関する確認事項）」の現段階の科学的知見に関する情報の網羅性やそれに基づく考え方の妥当性等について、専門家から御意見を募集しました（参考資料1）。

[御意見の概要]

- ✓ 熱環境・力学場・水理場・化学場について、検討は各特性で実施されている。「全てを同時に満たす」と確認されたわけではなく、正確な表現とすべき。
- ✓ 坑道掘削時の岩盤の破壊（山はね）、異常出水などの突発事象の回避は不可能であり、遭遇時の評価基準が必要。
- ✓ 処分場の掘削、埋設時の施工監理の信頼性と透明性についての格段の向上が必要。
- ✓ 緩衝材の膨潤に関する実験検討が不十分である。実験条件が実際の地質環境を再現できていない。
- ✓ 日本のような地震大国では、複数回の地震動によって緩衝材近傍の断層変位が累積する可能性がある。

1.2 地層処分における地質環境の長期安定性について専門家からの御意見

第7回地層処分技術WGについて原子力発電環境整備機構から提出された「資料1（地質環境の長期安定性に関する確認事項）」について審議後の資料の現段階の科学的知見に基づく考え方の妥当性等について、専門家から御意見を募集しました（参考資料2）。

[御意見の概要]

- ✓ 元素の溶解度に影響の与える塩濃度の高い地下水の上昇を考慮する必要有。
- ✓ 日本学術会議への回答に対する言及が不十分。

2. パブリックコメントの御意見

第7回の審議後に提示された「地層処分技術WG中間取りまとめ」に対して、国民の皆様から広く御意見を募集しました（参考資料3）。その結果、本WGで審議した好ましい地質環境特性や長期安定性などの内容を中心に、多数の御意見をいただきました。

[御意見の概要]

- ✓ 原子力・エネルギー政策に関する御意見（原子力発電・再処理の中止等）。
- ✓ 本WGの運営や審議内容に関する御意見（審議の独立性や中立性、公開性が不十分等）。
- ✓ 好ましい地質環境特性に関する御意見（広域の地下環境の地質環境特性について特定地域のデータのみで評価することは困難等）。
- ✓ プレートシステムおよび地殻応力場に関する御意見（東北地方太平洋沖地震以降、地殻応力場が変化しているのではないかな等）。
- ✓ 地震・断層活動に関する御意見（小規模な断層などについての検討が不十分等）。
- ✓ 火山・火成活動および深部流体に関する御意見（将来の火山の活動範囲を予め想定することは困難ではないかな等）。
- ✓ 隆起・侵食その他の長期安定性に関する御意見（隆起量全て面的に侵食されるわけではない等）。
- ✓ 工学的対策に関する御意見（人工バリアの安定性について等）。
- ✓ 中間取りまとめ案の文章の修正に関する御意見。

以 上